

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【神杉会場】

テーマ

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| (1) 神杉保育所等の公共施設の整備 (神杉) | (2) 市道西酒屋仁賀線への歩道整備 (神杉) |
| (3) 自主防災 (和田) | (4) 上水道の整備 (川西) |
| (5) 国・県管理道路・河川の法面の草刈り (川西) | (6) 農業の生産基盤の整備について (川西) |

平成25年7月19日 (金) 会場名 神杉コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>① 三次市では小中一貫校を推進しているが、三次市を若者の住む町にするためには、中高一貫校をつくれればよいのではないか。広島県内から生徒を集めれば、将来において三次市の人口が減らないことになるのではないか。</p>	<p>7月中に県に対し、備北地域に中高一貫校を整備する場合は、三次市へお願いしたい旨の要望を予定しています。1学年500人近い生徒を、全部中高一貫校へ入学させることはできませんし、既存の市内高等学校と中高一貫校がバランスよく存続しなければなりません。小中一貫・中高一貫のどちらが良い・悪いということはありませんが、三次の子どもたちを、めざす子ども像「ふるさと三次を愛し、誇りに思う、夢を持って学び続ける、そして社会の一員として貢献する」に向かって、自由学区制のことも考慮しながら、小中で連携して一貫した教育を行っていくことは基本だと考えています。</p>
<p>② 三次市は交通の利便性がよく、定住に適していると思う。田舎暮らしを希望する人はたくさんいるので、定住人口を増やすためにも三次の住み良さをもっと全国的にPRし、定住者を支援する施策をお願いしたい。</p>	<p>三次市は今年の住みよさランキング（東洋経済新報社『都市データパック』）で県内1位という高評価をいただいております。自信と誇りを持ってこれからも活力あるまちづくりを進めていきたいと考えています。</p> <p>現在、市が策定している総合計画では、「観光」に大きく力を入れているため、「定住」はまだ戦略という形には至っていません。上田町は継続的な交流という意味で先進的な取組をされて来ましたし、各住民自治組織が独自に取り組みされたものが一つになって協議会を作るといった状況もあるので、そういった継続的な交流の中から、若者を中心とした定住人口をいかに維持し増やしていくか、戦略などを総合計画で皆さんにも議論していただき、煮詰めていきたいと考えています。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【神杉会場】

テーマ

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| (1) 神杉保育所等の公共施設の整備 (神杉) | (2) 市道西酒屋仁賀線への歩道整備 (神杉) |
| (3) 自主防災 (和田) | (4) 上水道の整備 (川西) |
| (5) 国・県管理道路・河川の法面の草刈り (川西) | (6) 農業の生産基盤の整備について (川西) |

平成25年7月19日 (金) 会場名 神杉コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>③ 旧三次市の周辺部と旧町村では市民サービスの格差を感じるが、これからどのようにバランスを整えていくのか。</p>	<p>旧町村はすべて過疎地域であったため、補助金を受けたうえに過疎債も発行でき、70%の元利金を国が地方交付税として交付してくれました。しかしながら、旧三次市は過疎の対象になっていませんでしたので過疎債の発行がなく、水道等の整備も進まなかったため、今やっと進めているところです。</p> <p>行政としても旧三次市の周辺部と旧町村とのギャップは感じていますので、住民自治組織や住民の皆さんと一緒に、地域間の格差是正に取り組んでいきたいと思っています。</p>
<p>④ 新年度から市役所のコンピューターシステムが変更されたことに伴い、発行される書類に印字される数字や文字が小さくなって見えにくくなった。</p> <p>また、固定資産税の課税明細書の誤りについて、訂正に関する費用は業者が負担すると聞いているが、責任の所在と、検証、今後の対応について聞きたい。</p>	<p>今年度から導入したシステムは標準仕様での運用ですが、技術的には有償による改修で書類の文字の大きさを変更することは可能です。すぐに変更できないと思いますので、今後の検討課題とさせていただきます。</p> <p>固定資産税の課税明細書の誤りは、業者側のプログラムの不具合により、業者の変更した内容と職員の確認した印刷結果が合致しなかったため起こったことで、原因はシステム側（業者側）にあると業者も認めています。職員と業者が綿密に調整できていなかったことは大きな反省点です。</p> <p>今後は、大量発送する際のダブルチェックやチェック体制の見直し、再発防止に向けた各部の体制の見直しのほか、大量発送をするチェックリストを作成した場合には総務部長、副市長にもその結果を報告して適切な処理をするということで、今回の総括をしたところです。</p> <p>今回のことで大変ご迷惑をかけて本当に申し訳ありませんでした。</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【神杉会場】

テーマ

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| (1) 神杉保育所等の公共施設の整備 (神杉) | (2) 市道西酒屋仁賀線への歩道整備 (神杉) |
| (3) 自主防災 (和田) | (4) 上水道の整備 (川西) |
| (5) 国・県管理道路・河川の法面の草刈り (川西) | (6) 農業の生産基盤の整備について (川西) |

平成25年7月19日(金) 会場名 神杉コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>⑤ 老朽化が進んだ神杉保育所の早期改築とそれに伴う公共施設の整備をお願いしたい。</p>	<p>木造園舎の老朽化については、以前から地域の皆さんの思いもお聞きしています。改修については、これまでの変遷も関わってくる問題ですので、これから神杉地域がどういった姿像を持たれるか、また地域の皆さん全体の機運も見て、今後話し合いの中で決めていきたいと考えています。</p>
<p>⑥ 災害発生時には、市に災害対策本部が設置されるが、避難勧告や避難指示が出た場合、どのようにして住民に知らせるのか。</p>	<p>現在は、主にケーブルテレビの音声告知放送を通して避難指示等の連絡をしていますが、これから3年計画で旧町村部へ音声告知放送を広げ、災害対策本部から直接各地域へ伝達できるようにします。</p> <p>また、今年9月には一斉メールを整備し、文字で避難指示の情報を伝達していきますので、携帯電話をお持ちでない方へは自主防災組織の中での情報伝達もお願いします。広報車のスピーカーでの広報など、様々な手段での情報伝達を行っていきます。</p>
<p>⑦ 避難住民の食糧等の備蓄は自主防災組織に備蓄しておくのか。それとも三次市が避難場所へ持参し配布するのか。</p>	<p>現在、非常食は市の備蓄倉庫と各支所で保有していますが、地域防災力の強化のためにも、今後は指定の避難場所には一定の食料品の備蓄を行っていきます。</p> <p>なお、災害協定を結んでいる生協ひろしまや、近隣自治体からの食糧の供給のほか、避難区域が広範囲になった場合は、自衛隊や広島空港の県の倉庫等から分配していただくことになっています。</p>
<p>⑧ 三次市が指定した和田地区の避難場所は、和田小学校と和田コミュニティセンターとなっているが、自主防災組織では和田</p>	<p>災害の状況に応じて地域の方が避難場所を選択していただけるよう、自主防災組織の中で、災害状況による避難先を取り決めていただき、市と避難場所及び避難</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【神杉会場】

テーマ

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| (1) 神杉保育所等の公共施設の整備 (神杉) | (2) 市道西酒屋仁賀線への歩道整備 (神杉) |
| (3) 自主防災 (和田) | (4) 上水道の整備 (川西) |
| (5) 国・県管理道路・河川の法面の草刈り (川西) | (6) 農業の生産基盤の整備について (川西) |

平成25年7月19日(金) 会場名 神杉コミュニティセンター

意見・要望	回 答
<p>16 常会がそれぞれ緊急一時的避難場所を設定している。避難が長引いた時、三次市からどのようにして緊急一時的避難場所へ避難物資が配布されるのか。</p>	<p>者の情報等を共有する方法をとっていきたいと思います。食料品や毛布等物資の配布については、各避難所担当の市職員が行いますが、避難場所が広範囲になりますと消防団の方にも協力していただきたいと思っています。</p>
<p>⑨ 川西地区の上田町と石原町の一部の地区の上水道の未整備分の着手をお願いしたい。</p>	<p>石原町、三若町と有原町の一部において、配水管整備等を行っていますが、上田町と石原町の朝日地区は給水地区から外れています。水道事業の実施については、地理的条件、整備手法、費用対効果などをもとに事業評価を行って決定する必要があるため、実施可能かどうか検討課題の整理が必要と考えています。平成26年度中には回答できると思います。</p> <p>万が一渇水により生活用水等に支障をきたすことが生じた場合には、向江田浄水場、寺戸浄水場へタンクを持ってきていただければ、水の供給ができるよう対応させていただきます。</p>
<p>⑩ 川西地区の国、県が管理している河川の法面の整備はどうなっているか。</p>	<p>川西地区の国道や一級河川はすべて県の管理です。河川の法面の除草については、基本的には県内全域で行わないということです。ただし、河川の堆積土を取り除く場合や、河川の堤防の草が伸びることにより、何らかの支障が出てくるときには例外として除草することがあるということです。道路の除草は全県下で年1回、それぞれ法尻、法肩から50cmを県で実施されていますが、危険な箇所については柔軟な対応も考えられるようです。</p> <p>河川や道路について、地域で除草要望箇所の優先順位を整理していただいて市へ連絡していただければ、県と日程調整をさせていただき、その後、地元、市、</p>

会場別テーマに関連する意見及びその他意見・要望と回答【神杉会場】

テーマ

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| (1) 神杉保育所等の公共施設の整備 (神杉) | (2) 市道西酒屋仁賀線への歩道整備 (神杉) |
| (3) 自主防災 (和田) | (4) 上水道の整備 (川西) |
| (5) 国・県管理道路・河川の法面の草刈り (川西) | (6) 農業の生産基盤の整備について (川西) |

平成25年7月19日 (金) 会場名 神杉コミュニティセンター

意見・要望	回 答
	<p>県の三者で現地調査をしながら地元の皆さんの声を届けていきたいと思っています。</p>
<p>⑪ 「出荷野菜ハウス導入・かん水施設整備事業」について説明してほしい。</p>	<p>「出荷野菜ハウス導入整備事業」は、平成13年にJA三次が広島市内にアンテナショップを設立した頃から、野菜等の時期をずらした出荷をめざしたハウスの導入の支援をさせていただいているものです。上限を35万円として、初期投資の2分の1を支援させていただいています。</p> <p>「かん水施設整備事業」については、畑等に水をやりやすくするために、平成23年度から導入し、例年20棟から30棟の申請を受け付けています。こちらも2分の1補助で上限は15万円です。</p>
<p>⑫ 川西地区には小さなため池がたくさんあるが、高齢化により維持管理が十分にできない状況になっている。大雨の時には避難を考えるほど危険な状態になってきているので、農地や水路の保全に関する支援について説明してほしい。</p>	<p>老朽化して危険なものや、水が溜まらないため池については、職員が現地確認をさせていただいていますので農政課へ連絡ください。</p> <p>事業費100万円以上の場合は、県の事業として対応させていただき、県が50%、市と受益者で50%負担となります。事業費30~100万円の場合は、土地改良区の改良事業として行い、市が50%支援、受益者が50%負担となります。</p>